

舞踏と読み語りのコラボレーション

にんぎょひめ～舞踏に言葉が響くとき

竹内実花 + ヨミガタリストまつ



2013年6月22日(土)19時～

23日(日)14時～

会場：札幌市こどもの劇場やまびこ座
(東区北27東15/011-723-5911)

料金：子ども / 4歳以上 500円 (前売 300円)

大人 / 18歳以上 1500円 (前売 1300円)

親子券 (前売のみ) 1500円 (大人1名と子ども2名まで)

チケット取り扱い場所 (4/20～)
大丸プレイガイド・やまびこ座

【主催】札幌市民芸術祭実行委員会・札幌市・(公財)札幌市芸術文化財団

【お問い合わせ】090-7510-3377(北村)・011-723-5911(やまびこ座)

初演時 (TGR2010) の鮮烈な印象は、一昨年の再演でも色褪せるところか、さらに驚きを与えられるものでした。にんぎょひめの恋も、声なき慟哭も、すべてはこの素敵なコラボレーションだからこそ生み出されるものなのでしょう。難しいことはどこにもありません。老若男女誰にでもわかる「稀有な芸術」のひとつ、と言ったら言い過ぎでしょうか。「舞踏」や「読み語り」を観たことがない人にこそあえておススメしたいし、芝居好きな人、芝居を志す人には、舞台表現の無限の可能性を感じることでできる数少ない機会のひとつになると思います。 【桑田信治氏/札幌劇場祭 (TGR2012) 審査委員長・(株)インテリジェンス】

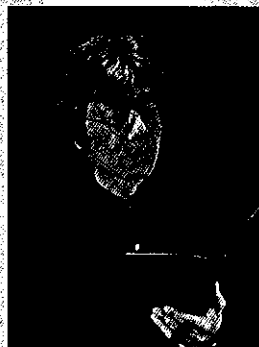
舞踏と言葉が響きあうとき、あなたの心には「なに」が響いてくるでしょう…

2010年札幌劇場祭サプライズ賞の初演、多くの声に後押しされた2011年の再演。深い感動をよんだ、舞踏と読み語りによる“にんぎょひめ”3回目の上演です。「日本生まれ、でもむしろ海外で「BUTOH」として広く知られている舞踏」と「文字の物語を表情の加わった声で伝える読み語り」異なる舞台表現の融合。人の声と身体が豊かに表現し真摯に相對する瞬間。バーチャルでは決して体験することのできない世界を、どうぞ目と耳と心で感じてください。

【舞踏】 竹内実花

1995年から舞踏活動を開始。国内はもとより十数か国以上の活動実績を持つ。2012年第1回北の聲アート賞奨励賞を受賞。

<http://relak.net/mika/>



【読み語り】 ヨミガタリストまつ=松本直人

1977年初舞台。2004年からの読み語り活動の範囲は文芸作品からレシート診察券にいたるまで、日本語表記物を網羅している。

<http://homepage3.nifty.com/MGHJ/MATS/>

【照明】 高橋正和 (NPO 法人コンカリーニョ)

第1307回札幌市民劇場 にんぎょひめ～舞踏に言葉が響くとき

<http://homepage2.nifty.com/opere/2013mikamats.html>

【日時】 2013年6月22日 (土) 19時～

23日 (日) 14時～ (開場はそれぞれ30分前)

【会場】 札幌市こどもの劇場やまびこ座 (札幌市東区北27条東15丁目)

【料金】 子ども： 4歳以上 500円 (前売 300円)

大人： 18歳以上 1500円 (前売 1300円)

親子券： (前売のみ / 大人1名と子ども2名まで) 1500円

【ご予約・お問い合わせ】 090-7510-3377(北村)・011-723-5911(やまびこ座)

zxb05236@nifty.com(ほるちちか企画)

【主催】 札幌市民芸術祭実行委員会・札幌市・(公財)札幌市芸術文化財団

【主管】 ほるちちか企画・竹内実花 BUTOH 研究所・松本言語表現実選所